

最強！漢字ドリル

問 69

外国の国名です。行ったことがありますか？

1 海地

2 魔洛哥

3 白耳義

4 巴羅貝

5 瑞西

6 叙利亞

7 濠斯刺利

8 希臘

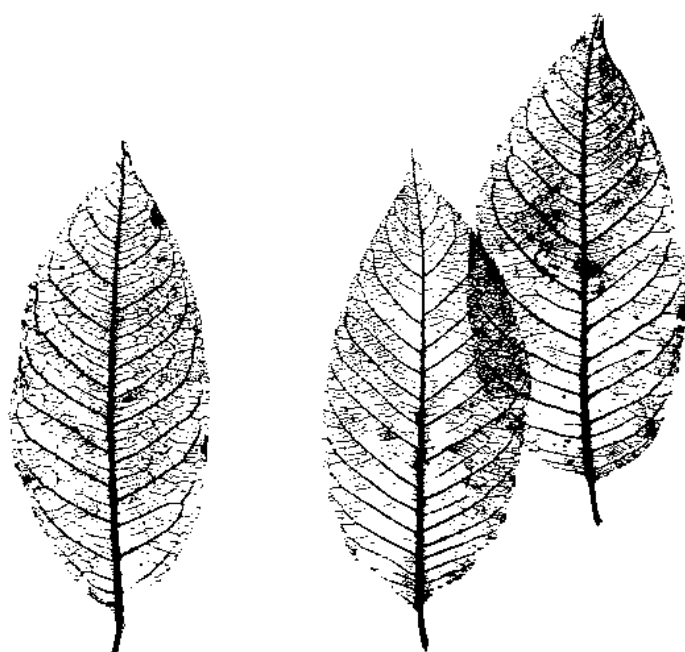
9 墨西哥

10 芬蘭

11 衛士府都

12 勃牙利


知恵の森文庫



さいきょう かんじ
最強! 漢字ドリル 超難解問題集
こううんしゃ へん
幸運社／編

2004年10月15日 初版1刷発行

発行者—加藤寛一

印刷所—萩原印刷

製本所—ナショナル製本

発行所—株式会社光文社

〒112-8011 東京都文京区音羽1-16-6

電話 編集部(03)5395-8282

販売部(03)5395-8114

業務部(03)5395-8125

振替 00160-3-115347

© kounsha 2004

落丁本・乱丁本は業務部でお取替えいたします。

ISBN4-334-78315-5 Printed in Japan

同本書の全部または一部を無断で複写複製(コピー)することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター(03-3401-2382)にご連絡ください。

最強! 漢字ドリル

超難解問題集

幸運社／編



光文社

この作品は知恵の森文庫のために書下ろされました。

まえがき

最近、日本語についての関心がとても高まってきました。とくに古典を読んだり、知らなかった言い回しを覚えたいという傾向が強いようです。

また、それにもなつて、「漢字の知識を深めたい」「もっと漢字の力をつけたい」という人が多くなっています。いろいろなパズル雑誌で、漢字の問題がメインになっているのが何よりの証拠でしょう。

日本人にとって欠かすことのできない文字である漢字は、「偉大な知恵」です。漢字には日本文化が詰まっているといつても過言ではありません。そして今後のコンピュータ社会においても、漢字が大切な「道具」として受け継がれていくのは間違いありません。

この本に登場するのは、かなり難しい漢字クイズです。難しい字も相当出てきますし、難しい問題もあります。しかし、できなくても、ただ目に見えているだけで、あなただの漢字の世界はどんどん広まり、さらに深まるはずです。さあ、この本を上手に使つて、楽しみながら漢字をマスターしてください。

目次

まえがき

3

一 常識の漢字に挑戦しま章

7

二 暮らしの漢字に強くなりま章

47

三 自然の漢字を楽しみま章

77

四 風俗の漢字を覚えま章

105

五 歴史の漢字を学びま章

129

六 文化の漢字を探りま章

159

七 日本の地名を研究しま章

191

参考資料

223

制作協力／岡崎博之

一 常識の漢字に挑戦しま章

問
1

人の性格は十人十色。さて全部読めますか？

1 頑固

2 狡猾

3 篤実

4 怠惰

5 鷹揚

6 暢気

7 剣呑

8 剛胆

9 吝嗇

10 粗忽

11 寡黙

12 固陋

答 1 Ⅱ がんこ 2 Ⅱ こうかつ 3 Ⅱ とくじつ 4 Ⅱ たいだ 5 Ⅱ おうよう 6 Ⅱ の

んき 7 Ⅱ けんのん 8 Ⅱ ごうたん 9 Ⅱ りんしょく 10 Ⅱ そこつ 11 Ⅱ かもく
12 Ⅱ ころう

難しい漢字には、あまりいい意味がない？

難読の漢字には、性格を批判するものも多いようだ。たとえば「吝嗇」は過度に出
し惜しみする人を指す。早い話がケチ、いや、ドケチのことだ。

また、「固陋」は、考えが狭くて頑かたくななこと。古い習慣に固執し、新しいものを嫌
うことを指す。こんな性格の上司や取引先の担当者に悩まされている人も多いのでは
ないだろうか。

「粗忽」はあわただしく、軽はずみのこと。そして、「狡猾」とは悪賢くて、こすい
性格をあらわしている。

しかし、そんななかにあつて、「篤実」は人情に厚く誠実という意味。難読漢字の
二文字で表現されたとしたら、やっぱり篤実といわれたいものである。

問2

人の気持ちや行動をあらわす四字熟語です。チャレンジしてください。

1 悪口雑言

2 唯々諾々

3 君子豹変

4 安心立命

5 周章狼狽

6 堅忍不拔

7 牽強付会

8 一知半解

9 阿諛追従

10 一言居士

答

1 Ⅱ あつこうぞうごん 2 Ⅱ いいだくたく 3 Ⅱ くんしひょうへん 4 Ⅱ あんじ
 んりゅうめい 5 Ⅱ しゅうしょううばい 6 Ⅱ けんになふばつ 7 Ⅱ けんきよ
 うふかい 8 Ⅱ いっちはんかい 9 Ⅱ あゆついしょう 10 Ⅱ いちげんこじ

人間たるもの周章狼狽せず安心立命でいたいものである

「悪口雑言」はさまざまな悪口を言うこと。「唯々諾々」は何も考えずに「はいはい」と人の意見に盲従すること。「君子豹変」は考え方や態度を一変させること。「安心立命」は、心を安らかにして自分の運を天にまかせ、どんな事態にも動じないこと。

「周章狼狽」はその正反対で、大いにあわてふためく様子。人間たるもの、常に安心立命でいたいものである。

「堅忍不拔」は我慢強く耐えること。「牽強付会」は自分に都合のいいように無理にこじつけること。「一知半解」は知ったかぶり。「阿諛追従」は気に入られようとおもねること。そして「一言居士」は自分の意見をひとこと言わなければ気がすまない人を指す言葉である。

問3

日本人なら、ことわざくらいは、漢字で書けなくちゃ。

1 ☐☐の川流れ

2 ☐に釘

3 義を見てせざるは☐☐きなり

4 着眼☐☐

5 ☐角(とかく)

6 ☐☐の白袴

7 国士☐☐

8 滄海の☐☐

9 ☐合の衆

10 袖すり合うも☐☐の縁

答 1 〓 河童 2 〓 糠 3 〓 勇無 4 〓 大局 5 〓 兎 6 〓 紺屋 7 〓 無双 8 〓 一

粟 9 〓 烏 10 〓 他生

え！ 実はこんな漢字だったの？

口に出すだけならわからないことも、書いてしまうと一目瞭然。いざというときに恥をかかないため、普段からどのような漢字が使われているのかをたしかめておくといいだろう。

ちなみに、兎うさぎに角つのはないので、「兎角」と書いて「実在しないもののたとえ」をいうのである。

『涅槃經』ねはんぎょうに亀の毛と並んで挙げられている。「滄海の一粟いちぞく」は、大海原の中の一粒の粟という意味で、広大なものの中の極めて小さいもののたとえになる。

「袖すり合うも他生の縁」を「袖すり合うも多少の縁」と思っていた人は少なくないだろう。「他生」は前世で結ばれた縁のことだから、小さな出来事もすべて因縁によるものだということわざの意味になるのだ。

問4

読めそうだけれど、意外に読めないようですね。

1 手を拱く

2 痘痕も靨

3 左団扇

4 鬼の霍乱

5 月に叢雲花に風

6 猫も杓子も

7 高嶺の花

8 灯台下暗し

9 地団駄を踏む

10 四方山話